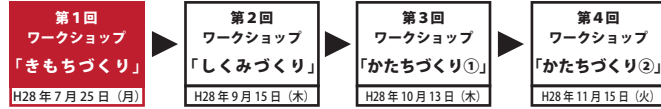


かわら版 其の一

発行元：(株)大建設 平成28年8月発行



北部地域総合体育館施設を計画するにあたり、地域の皆様のご意見を集約し、計画に反映するために、計4回のワークショップを予定しております。

第1回ワークショップ「きもちづくり」を行いました

ワークショップの3つのテーマ

1. 木之本運動広場体育館の良い点、改善点について考える
2. これからの北部地域総合体育館のあり方を考える
3. 国体以外の有効的・多目的利用について考える



平成28年7月25日(月)、北部地域総合体育館整備事業基本計画 第1回ワークショップを、木之本運動広場体育館にて行いました。市民のみなさまやスポーツ関係団体等、40名ほどの方に集まっていただき、大建設スタッフファシリテーター(進行役)となり、5班に分かれて上記のテーマについて意見を出し合いました。

テーマ1(良い点・改善点)の結果

こんな意見が出ました

良い点

- 木之本ICから近くて良い
- 駐車場が広く、集まりやすい
- 車いす利用ができる
- 利用料金が安い
- 周辺の環境が良い

改善点

- 雨漏りしている
- 災害時拠点として不安
- 会議室がない
- 音響設備が悪い
- 更衣室がせまい
- 運動場の排水が悪い
- 観客席が小さい
- 駐車場が大会時に不足
- 冷暖房設備がない



テーマ2(これからのあり方)の結果

こんなグループに分けられました

交通の便

- 木之本ICからの案内看板を作してほしい
- 大会が重なった時の駐車場の確保

設備面

- 快適にスポーツをするための環境整備(空調、音響、照明、シャワー設備)

地域活性化

- 長浜市一の施設にしてほしい
- 広く市民から親しまれ愛される施設

建築面

- プールはやめて、体育館を充実してほしい
- 更衣室、会議室等の小部屋の充実
- 観客席やトレーニングジムがほしい
- 食事やカフェができるところ、休憩場所
- わかりやすいサイン
- 冬の雪対策
- バリアフリー、ユニバーサルデザイン

防災

- 防災拠点としての備蓄、救護室
- 非常時にも使えるキッチン



テーマ3(国体以外の利用)の結果

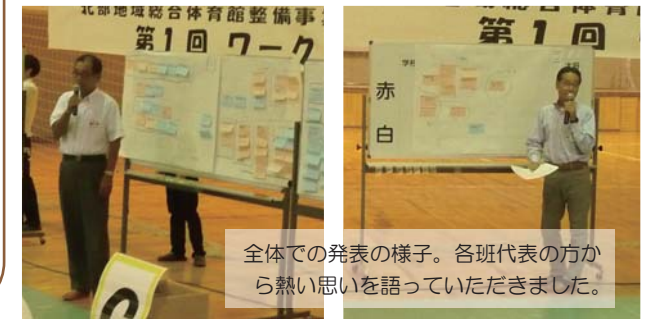
2つのグループに分けられました

様々な大会やイベントの利用

- 子どもたちに夢を与えられる体育館
- あらゆる種目のスポーツができるように色分けのラインの設置
- 大きな大会ができる体育館
- 子どもたちが集まる合宿施設、炊事場
- 自転車で琵琶湖一周する際の宿泊施設
- 音響設備の充実
- 柔道に限定せず多目的に(卓球、バレー、バスケ、テニス、バドミントン、将棋、囲碁、ニュースポーツ、フットサル等)
- スポーツをする人だけでなく、地域のお祭りやフリマ等のイベントにも活用できる施設
- 団体以外にも市民や地域の人たちに使用してもらう様にスポーツ推進も必要

様々な人の利用

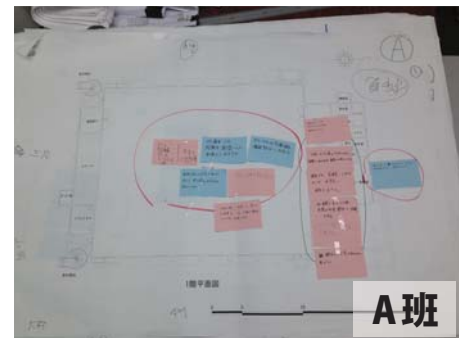
- 放課後の子どもが利用
- 託児所やキッズルームに利用
- 高齢者が集まりやすいサロンのような部屋が欲しい
- 車椅子の利用者が100名程度集まれる大会を開催できるようにしてほしい etc...



全体での発表の様子。各班代表の方から熱い思いを語っていただきました。

各班の発表

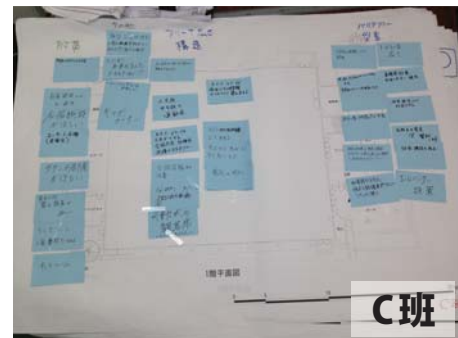
• 食事やカフェができたり、飲食できる休憩コーナーを併設した体育館



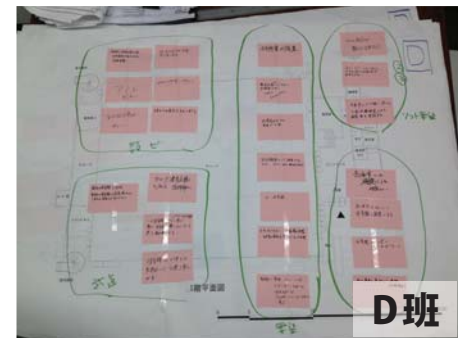
• 子ども、高齢者、しょうがい者も競技開催できるユニバーサルデザインにも配慮した体育館



• 未来の子どもたちに夢を与えられる様々な大会が開ける体育館



• 自転車で琵琶湖一周する際の拠点にもなる周辺環境を意識した長浜一の体育館



• 国体の柔道会場としてだけでなく、10年先も地元で愛される総合体育館



まとめ

3テーマとも、各班それぞれの意見が出そろいました。一方で国体の柔道会場という一時的な利用ではなく、国体後も様々な利用者が多目的に使用できる体育館が望まれているといった共通した考えも出てきました。

本日はお忙しい中、貴重な意見をいただき誠にありがとうございました。